

**PRESS RELEASE**

株式会社 アイ・エム・プレス  
I. M. press, Inc  
2013年3月18日



「【生活者に聞!】第25回 書籍および新聞の購読スタイルについて」

**この1年間に約1割が電子書籍を購入。**

**その半数がタブレット端末を利用。**

詳細は月刊『アイ・エム・プレス』 Vol.202(2013年4月号)誌上で!

本が売れなくなったという話を聞く。通信電車で新聞を広げている人の数もめっきり少なくなった。生活者は書籍や新聞をどのように利用しているのだろうか?

株式会社アイ・エム・プレス(東京都文京区)は、月刊『アイ・エム・プレス』掲載の連載「生活者に聞!」シリーズ(調査主体:(株)アイ・エム・プレス/調査協力:(株)ドウ・ハウス)で、書籍および新聞の購読スタイルについてのネットリサーチを行った。

**<調査の概要>**

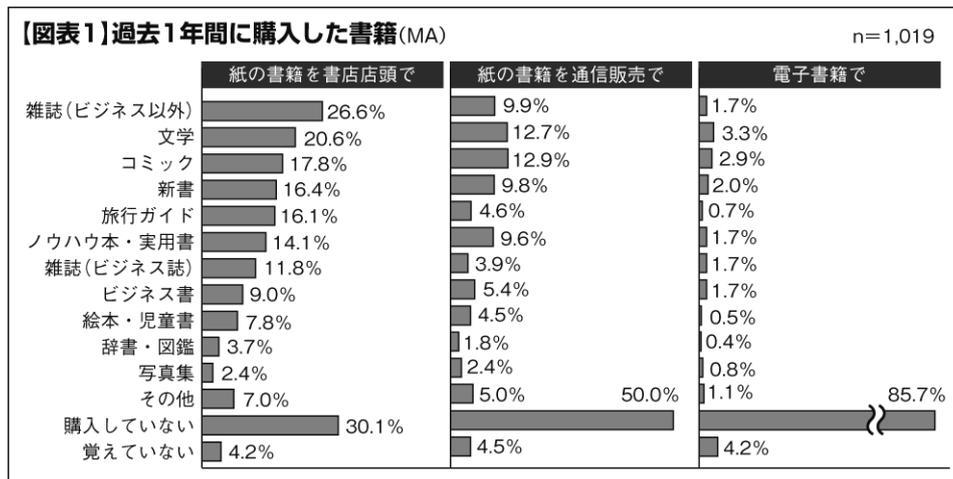
調査期間: 2013年2月27日(水)~3月1日(金)  
調査方法:(株)ドウ・ハウス myアンケート  
調査対象:20~60代の男女

サンプル数:1,019  
調査主体:(株)アイ・エム・プレス  
調査協力:(株)ドウ・ハウス

**<調査結果紹介>**

**●過去1年間に電子書籍を購入した人は約1割**

過去1年間に書店店頭で紙の書籍を購入したのは、全体の65.7%。購入した書籍の種類は、「雑誌(ビジネス以外)」が26.6%、「文学」が20.6%、「コミック」が17.8%、「新書」が16.4%、「旅行ガイド」が16.1%など(図表1)。電子書籍を購入したのは全体の10.1%と約1割にとどまった。その中では「文学」「コミック」「新書」などの利用が多くなっている。

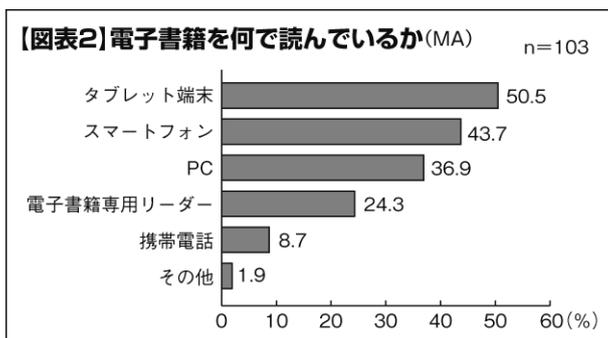


## ●電子書籍購入者の半数がタブレット端末を利用

過去1年間に電子書籍を購入した人に、初めて電子書籍を利用した時期を尋ねたところ、過去半年以内に初めて購入した人が51.6%と半数強、1年以内で66.2%と約3分の2に上っていた。電子書籍の購入体験者は、今まさに、急速に拡大しているところと言っていいだろう。

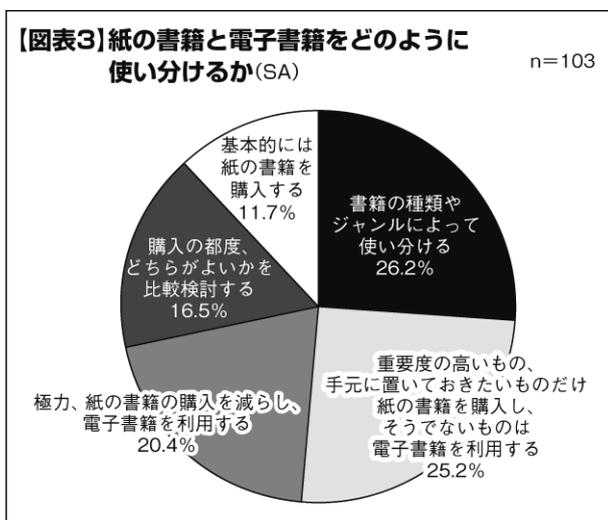
電子書籍を購入した理由については、「その場ですぐ購入できるから」が49.5%でトップ。次いで、「紙の書籍と比べて安いから」が44.7%、「保管場所をとらないから」が42.7%、「持ち運びに便利だから」が39.8%などとなっている。

購入した電子書籍をどのようなデバイスで読んでいるかについては、「タブレット端末」が50.5%と最も多く、以下、「スマートフォン」(43.7%)、「PC」(36.9%)と続き、「電子書籍専用リーダー」は24.3%にとどまっていた(図表2)。



## ●高い電子書籍の利用意向

過去1年間に電子書籍を購入した人に対して、今後、紙の書籍と電子書籍をどのように使い分けていくつもりかについて聞いた「書籍の種類やジャンルによって使い分ける」が26.2%、「重要度の高いもの、手元に置いておきたいものだけ紙の書籍を購入し、そうでないものは電子書籍を購入する」が25.2%、「極力、紙の書籍の購入を減らし、電子書籍を利用する」が20.4%、「購入の都度、どちらがよいかを検討する」が16.5%で、「基本的には紙の書籍を購入する」は11.7%にとどまった(図表3)。この結果から、過去1年間に電子書籍を購入した人に限ってみると、電子書籍に切り替えたいとの意向が読み取れ、電子書籍への満足度や期待値は高いものと思われる。



本調査では、新聞の購読スタイルについても聞いている。これによると、32.2%が新聞をとっておらず、その理由のトップは「情報源はWebサイトやテレビなどで足りているから」の55.0%となっていた。

調査結果の詳細は、2013年3月25日発行の月刊『アイ・エム・プレス』Vol.203（2013年4月号）に掲載しています。

月刊『アイ・エム・プレス』Vol.203の詳細は、<http://www.im-press.jp/magazine/> から。

---

---

**「アイ・エム・プレス」Webサイトから  
全設問の調査結果をダウンロードしていただけます（無料）。**  
<http://www.im-press.jp/magazine/1000s.html>

---

---

インターネットが企業と生活者、そして企業と企業をつなぐ時代。従来からの競合の概念は大きく変化し、顧客主導型経営の重要性が叫ばれています。月刊『アイ・エム・プレス』では、このような“変革の時代”に勝ち残るための顧客づくりのヒントを、年間定期購読システムによりお届けしております。

**<株式会社アイ・エム・プレス>**

代表取締役社長： 西村道子 / 設立： 1989年10月19日

業務内容： 出版、セミナー企画、調査、編集

〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14 ユニテビル6F

**<本リリースに関する問い合わせ先>**

(株)アイ・エム・プレス 編集部 / [edit@im-press.jp](mailto:edit@im-press.jp) までお気軽にお問い合わせください。